



3 year guarantee



# CROLL

individually tested

(EN) Ventral rope clamp  
(FR) Bolqueur ventral

85 g

CE 0082 UIAA

EN 567: 1997 8 ≤ Ø ≤ 11 mm  
EN 12841: 2006 10 ≤ Ø ≤ 11 mm

EN 1891 - EN 892



## WARNING

Activities involving the use of this equipment are inherently dangerous. You are responsible for your own actions and decisions.

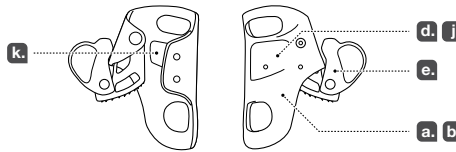
- Before using this equipment, you must:
  - Read and understand all instructions for Use.
  - Get specific training in its proper use.
- Become acquainted with its capabilities and limitations.
- Understand and accept the risks involved.



FAILURE TO HEED ANY OF THESE WARNINGS MAY RESULT IN SEVERE INJURY OR DEATH.

PRICE

### Traceability and markings / Traçabilité et marquage



CE 0082

- a. Body controlling the manufacture of this PPE
- b. Notified body that carried out the CE type inspection

APAVE SUDEUROPE SAS  
8 rue Jean-Jacques Vernazza  
Z.A.C. Saumaty-Séon - CS 60193  
13322 MARSEILLE CEDEX 16  
N°0082

e. Individual number

00 000 AA 0000

- f. Year of manufacture
- g. Day of manufacture
- h. Control or name of inspector
- i. Incrementation

j. Standards

d. Rope diameter

k. Carefully read the instructions for use

PETZL.COM



Latest version



Other languages



Product Experience

PETZL  
ZI Cidex 105A  
38920 Crolles  
France  
PETZL.COM

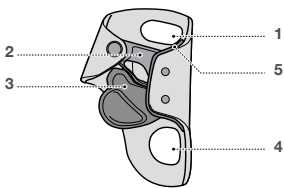
ISO 9001  
© Petzl  
Made in France



Recycled paper

### 1. Field of application (text part) Champ d'application (partie texte)

### 2. Nomenclature of parts Nomenclature

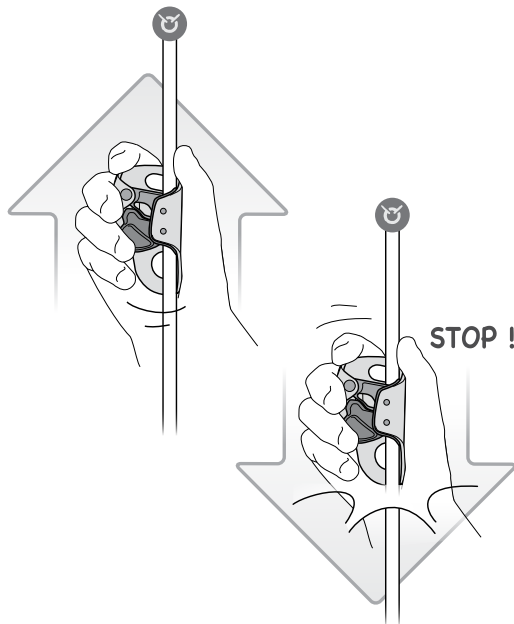


### 3. Inspection, points to verify Contrôle, points à vérifier

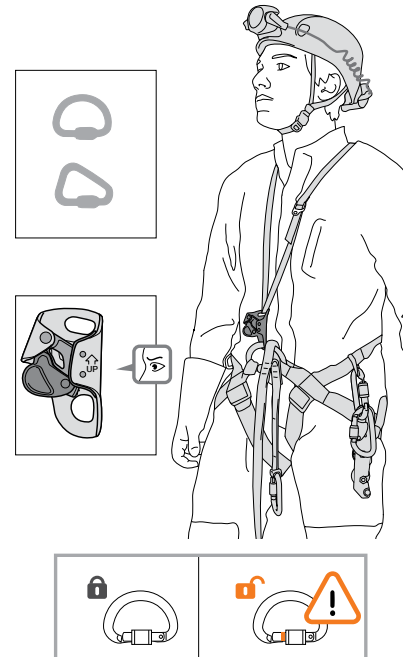


### 4. Compatibility (text part) Compatibilité (partie texte)

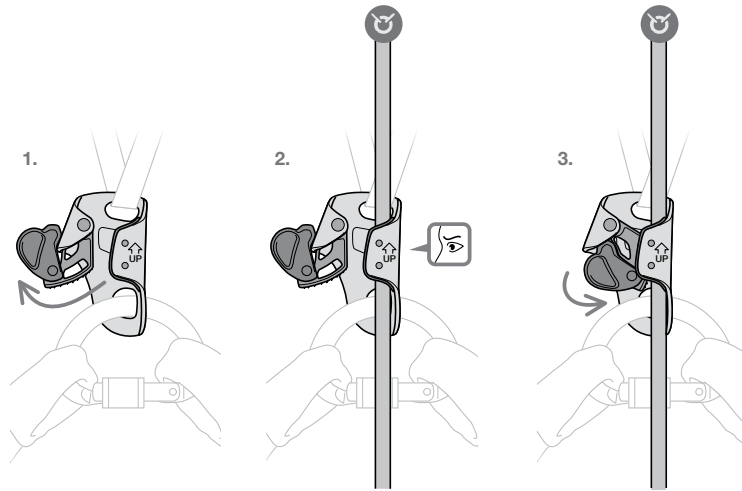
### 5. Function principle and test Principe et test de fonctionnement



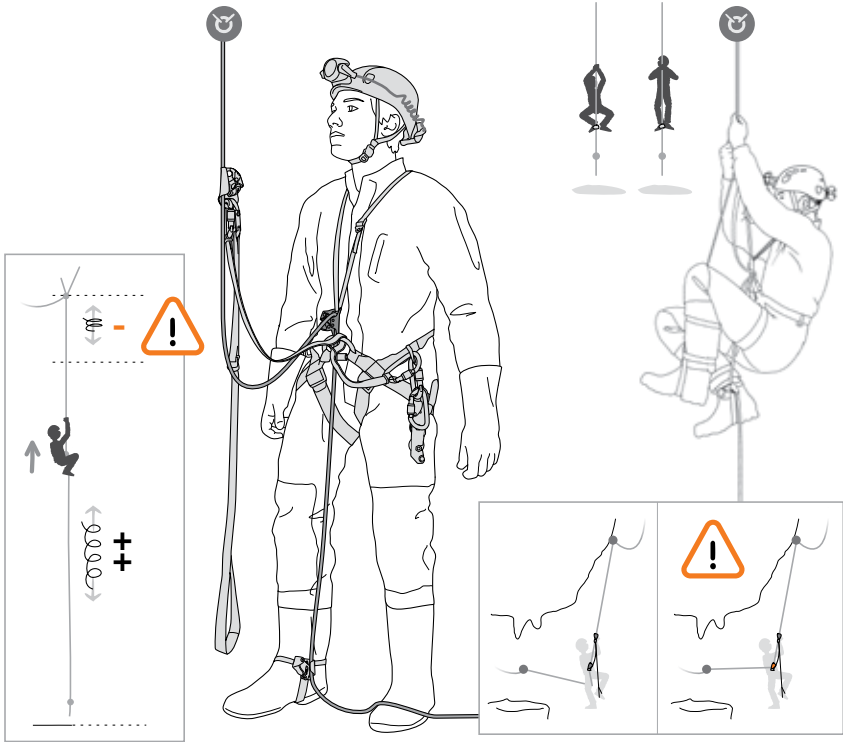
### 6. Installation on the harness Installation sur le harnais



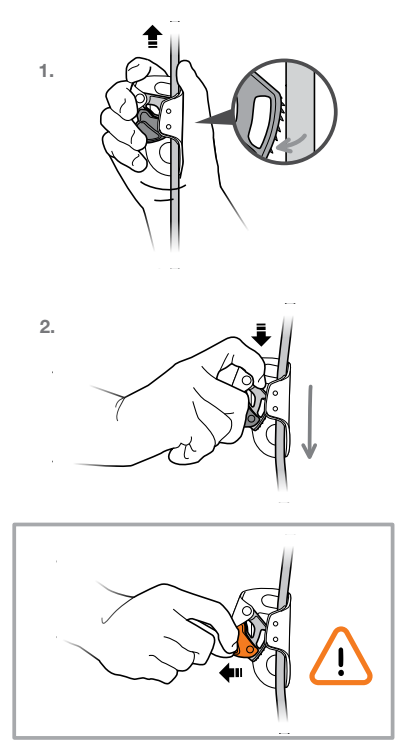
**7. Installing and removing the rope**  
Mise en place et retrait de la corde



**8. Rope ascending**  
Remontée sur corde



**9. Short rope descent**  
Courte descente



10. EN 12841  
EN 12841



+ 80°C / + 176°F  
- 40°C / - 40°F

(EN) Temperature  
(FR) Température  
(DE) Temperatur  
(IT) Temperatura  
(ES) Temperatura  
(NL) Temperatuur  
(SE) Temperatur  
(F) Lämpötila  
(NO) Temperatur  
(RU) Температура  
(PL) Temperatura  
(JP) 気温



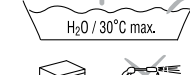
(EN) Storage and transport  
(FR) Rangement et transport  
(DE) Lagerung und Transport  
(IT) Sistemazione e trasporto  
(ES) Almacenamiento y transporte  
(NL) Opbergen en vervoeren  
(FI) Säilytys ja kuljetus  
(NO) Lagring og transport  
(RU) Хранение и транспортировка  
(PL) Pakowanie i transport  
(JP) 持ち運びと保管方法



(EN) Drying  
(FR) Séchage  
(DE) Trocknen  
(IT) Asciugamento  
(ES) Secado  
(NL) Het drogen  
(SE) Torkning  
(FI) Kuivaus  
(NO) Torking  
(RU) Сушка  
(PL) Suszenie  
(JP) 乾燥

11. Accessoires  
Accessoires

SECUR C74  
TORSE C26



(EN) Cleaning  
(FR) Désinfection  
(DE) Reinigung  
(IT) Pulizia  
(ES) Limpieza  
(NL) Reiniging  
(SE) Rengöring  
(NO) Rengjøring  
(RU) Дезинфекция  
(PL) Dezynfekcja  
(JP) 手入れ方法  
(SE) Rengöring  
(FR) Désinfection  
(DE) Reinigung  
(IT) Pulizia  
(ES) Limpieza  
(NL) Reiniging  
(SE) Rengöring  
(NO) Rengjøring  
(RU) Дезинфекция  
(PL) Dezynfekcja  
(JP) 手入れ方法

12. Petzl general information (text part)  
Généralités Petzl (partie texte)



(EN) Maintenance  
(FR) Entretien  
(DE) Wartung  
(IT) Manutenzione  
(ES) Mantenimiento  
(NL) Onderhoud  
(SE) Underhåll

(F) Huolehtiminen  
(NO) Vedlikehold  
(RU) Техническое обслуживание  
(PL) Konserwacja  
(JP) メンテナンス



(EN) Dangerous products  
(FR) Produits dangereux  
(DE) Gefährliche Produkte  
(IT) Prodotti pericolosi  
(ES) Productos peligrosos  
(NL) Gevaarlijke producten

(SE) Farliga produkter  
(FI) Vaaralliset tuotteet  
(NO) Farlige produkter  
(RU) Опасная продукция  
(PL) Produkty niebezpieczne  
(JP) 有害物質

図に示された使用方法の中で、×印やドクマーク、「NO!」の文字が付いていないものだけが認められています。間違った使用方法の例もいくつか挙げていますが、全ての間違った方法をここに記すのは不可能です。定期的にウェブサイト (www.petzl.com) で最新の技術情報を確認してください。疑問点や不明な点は(株)アルテリア (TEL:04-2968-3733) にご相談ください。

## 1.用途

PPE (個人保護用具)

ロープ登高に使用するチェストアッセンダーです。

- マウンテンアリング及びクライミング用ロープクランプ (EN 567: 1997)

- 作業ロープ用アッセンダー (EN 12841 type B, 2006)

製品の破断強度以上の荷重をかける使用や、本来の用途以外での使用は絶対に避けてください。

### 警告

**この製品を使用する高所での活動には危険が伴います。**

**ユーザー各自が自身の行為、判断についてその責任を負うこととします。**

使用する前に必ず:

- 取扱説明書をよく読み、理解してください

- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けてください

- この製品の機能とその限界について理解してください

- 高所での活動に伴う危険について理解してください

**これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。**

### 責任

警告: 使用前に適切なトレーニングが必要です。トレーニングは、「用途」の欄に記載された使用用途に対応している必要があります。

この製品は使用方法を熟知して責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用してください。

ユーザーは各自の責任で適切な安全確保の技術を習得する必要があります。

誤った方法での使用中及び使用後に生ずるいかなる損害、傷害、死亡に関してもユーザー各自がそのリスクと責任を負うこととします。各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合は、この製品を使用しないでください。

## 2.各部の名称

(1) チェストストラップアタッチメントホール (2) カム (3) トリガー (4) ハーネスアタッチメントホール (5) ウェアプレート  
主な素材: アルミニウム合金 (フレーム)、ステンレススチール (カム、ウェアプレート)

## 3.点検のポイント

### 毎回、使用前に

製品に亀裂や変形、磨、腐食等がないことを確認してください。

フレーム、コネクションホール、カム、トリガー、カムの軸、スプリングの状態を確認してください。

カムの動きとスプリングの状態に問題がないことを確認してください。

カムの歯に泥等が詰まっていないことを確認してください。

警告: カムの歯が欠けている場合は使用しないでください。

各PPE (個人保護用具) の点検方法の詳細についてはベツルのウェブサイト (www.petzl.com/ppe) をご参照ください。

疑問点は(株)アルテリア (TEL: 04-2968-3733) にご相談ください。

### 使用中の注意点

この製品及び併用する器具 (連結している場合は連結部を含む) に常に注意を払い、状態を確認してください。システムの各構成器具が正しくセットされていることを確認してください。

警告:

- 異物(小石、小枝、ウェビング等)が挟まることによりカムの動きが妨げられる場合があります。

- トリガーが物に引っかかると、カムが開くことがあります。

## 4.適合性

この製品がシステムの中のその他の器具と併用できることを確認してください (併用できる = 相互の機能を妨げない)。

### コネクター

使用するコネクターの形状やサイズ等がこの製品との併用に適していることを確認してください。OMNI またはクイックリンク DELTA またはクイックリンク DEMI-ROND を使用してください。

## 5.機能の原理と確認

この製品はロープ登高に使用します。ロープ上を一方方向には動きますが、反対方向には動きません。カムの歯がロープを噛むことにより、フレームとの間でロープを挟みます。ロープに付いた泥等によるつまりを防ぐために、カムにはスロットがあります。

## 6.ハーネスへの取り付け

アタッチメントホールにクイックリンクまたは OMNI を通し、ハーネスに取り付けます。

器具が倒れないように、上部のアタッチメントホールにチェストストラップを通して締めます。

カムは、使用していないときは必ず閉じてください。カムを開いたままにしていると、その他の器具等が挟まる危険があります。

## 7.ロープの取り付けと取り外し

カムを開くには、トリガーを親指と人差し指でつまみ、カムから離しながら引いて、右側の本体部分にひっかけます。これでカムが開いた状態でロックされます。

ロープを挿入します。上下の向きを示す目印に注意して正しい向きにセットしてください。トリガーを戻し、カムがロープを押さええていることを確認してください。トリガーは不意にカムが解除されるのを防ぎます。

## ロープの取り外し方法

器具を上からスライドさせながら、トリガーをまず下側に、それから外側に引いてください。

## 8.ロープ登高

CROLL と、フットロープを取り付けた別のロープクランプ (BASIC 等) を使用します。必ず別のロープクランプとハーネスをランヤードで連結してください。

### 斜めにトラバースする場合

ロープが斜めになっている箇所に登り始める時は、ロープをまたいで、ロープが CROLL に対して平行に流れるようにしてください。

## 9.短い距離の下降

器具をゆっくりと上にスライドさせながらカムを下に押ししてください。トリガーは操作しないでください。不意にカムを解除してしまう危険があります。

## 10.EN 12841 type B について

CROLL はタイプ B のロープアジャストメントデバイスで、作業ロープの登高に使用します。

**CROLL は、必ずバックアップロープにセットしたタイプ A のバックアップ器具 (例: モバイルフォールアレスター ASAP) と併用してください。**

CROLL は、フォールアレストシステムでの使用には適していません。

- EN 12841: 2006 タイプ B の要求事項を満たすためには、EN 1891 タイプ A に適合した直径 10~11 mm のセミスタティックロープ (コア + シース) を使用する必要があります。(認証テストではベアール『Antipodes 10 mm』、『Antipodes 11.5 mm』が使用されました)

- ランヤード + コネクター + 器具の長さが 1 m を超えないようにしてください

- 器具に衝撃荷重がかかるのを避けるため、ロープ (器具と吊り元の間) はたるませず、常にテンションがかかった状態を保つ必要があります。

バックアップ用ロープを、ワークポジショニングのために使用しないでください。

衝撃荷重によってロープはダメージを受けます。

最大使用荷重: 140 kg

## 10.ヨーロッパ規格 EN 365 に関する補足情報

### レスキュー計画

ユーザーは、この製品の使用中に問題が生じた際にすみやかに対処できるよう、レスキュー計画とそれに必要となる装備をあらかじめ用意しておく必要があります。

### アンカー

システム用のアンカーはユーザーの体より上にとるようにしてください。アンカーは、最低でも 10 kN の強度を持ち、EN 795 の要求事項を満たしていなければなりません。

### その他

- フォールアレストシステムでは、墜落した際に地面や障害物に衝突することがないよう、毎回使用前に十分なクリアランスがユーザーの下に確保されていることを確認する必要があります

- 墜落距離を短くし、危険を少なくするため、アンカーが適切な位置に設置されていることを確認してください

- フォールアレストシステムで身体のサポートに使用できるのはフォールアレストハーネスのみです

- 複数の器具を同時に使用する場合、1つの器具の安全性が、別の器具の使用によって損なわれることがあります

- 警告: 製品がざらざらした箇所や尖った箇所ですすれないように注意してください

- ユーザーは、高所での活動が行える良好な健康状態にあることが必要です。警告: 動きの取れない状態のまま吊り下げられると、ハーネスを着用していても重度の傷害や死に至る危険性があります

- 併用するすべての用具の取扱説明書もよく読み、理解してください

- 取扱説明書は、製品と一緒にユーザーの手に届かなければなりません。また、取扱説明書は製品が使用される国の言語に訳されていないければなりません

## 11.一般注意事項

### 耐用年数 / 廃棄基準

ベツルのプラスチック製品及び繊維製品の耐用年数は、製造日から数えて最長10年です。金属製品には特に設けていません。

警告: 極めて異例な状況においては、1回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります (劣悪な使用環境、鋭利な角との接触、極端な高/低温下での使用や保管、化学薬品との接触等)。

以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないでください:

- プラスチック製品または繊維製品で、製造日から10年以上経過した

- 大きな墜落を止めた、あるいは非常に大きな荷重がかかった

- 点検において使用不可と判断された。製品の状態に疑問がある

- 完全な使用履歴が分からない

- 該当する規格や法律の変更、新しい技術の発達、また新しい製品との併用に適さない等の理由で、使用には適さないと判断された

**使用しなくなった製品は、以後使用されることを避けるため廃棄してください。**

### 製品の点検

毎回の使用前の点検に加え、定期的に十分な知識を持つ人物による綿密な点検を行う必要があります。綿密な点検を行う頻度は、使用の頻度と程度、目的により異なります。また、法令による規定がある場合はそれに従わなければなりません。ベツルは、少なくとも12ヶ月ごとに綿密な点検を行うことをお勧めします。トレーサビリティ (追跡可能性) を維持するため、製品に付いているタグを切り取ったり、マーキングを消したりしないでください。点検記録に含める内容: 用具の種類、モデル、製造者または販売元の名前と連絡先、製造番号、認識番号、製造日、購入日、初めて使用した日付、次回点検予定日、注意点、コメント、点検者及びユーザーの名前と署名。

詳しい点検記録の見本は [www.petzl.com/ppe](http://www.petzl.com/ppe) をご参照ください。

### 持ち運びと保管

紫外線、化学薬品、高/低温等避け、湿気の少ない場所で保管してください。必要に応じて洗浄し、乾燥させてください。

### 改造と修理

ベツルの施設外での製品の改造および修理を禁じます (パーツ交換は除く)。

### 3年保証

原材料及び製造過程における全ての欠陥に対して適用されます。以下の場合には保証の対象外とします: 通常の磨耗や傷、酸化、改造や改変、不適切な保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法による故障

### 責任

ベツル及びベツル総輸入販売元である株式会社アルテリアは、製品の使用から生じた直接的、間接的、偶発的結果またはその他のいかなる損害に対し、一切の責任を負いかねます。

## トレーサビリティとマーキング

a. この個人保護用具の製造を監査する公認機関

b. CE適合評価試験公認機関

c. トレーサビリティ: データマトリクスコード = 製品番号 + 個別番号

d. 直径

e. 個別番号

f. 製造年

g. 製造日

h. 検査担当

i. 識別番号

j. 規格

k. 取扱説明書をよく読んでください